

納得・満足が調査業の基本！



(2000年5月取材)

社団法人 日本調査業協会加盟員 (登録第1016号)
Detective Office
PRIVATE-SHADOW
神奈川県藤沢市善行6-11-11-2 F
TEL 0466-83-1011
FAX 0466-83-0117
URL: <http://www.private-shadow.com>

代表 坂井 利行

ゲスト 大石 吾朗

大石 まずは代表がこのお仕事を始められた経緯からお聞かせ下さい。

坂井 大学を卒業後しばらくして、以前から興味を抱いていた探偵調査事務所で働く機会を得、この業界に入ったのです。そして3年半余りが経った頃、事務所長の「とにかく電話で相談を受けることから始めては」との勧めの下、スタートしまして…。すると、思っていた以上に依頼が多かったものですから、「PRIVATE-

SHADOW」の開設を決意したという次第です。

大石 独立前と後とは、やはり独立後の方がご苦労が大きいのでしょうね。

坂井 確かに…。経営面の責任も担うわけですからね。ですが、他の事務所の方々がバックアップして下さいますので、現在のところカメラなど、調査業に必要な器材に関する情報収集に力を入れ、仕事に取り組むことができます。

それに、どんな状況下にあっても「依頼人に納得して頂ける仕事をする」といったプロ意識だけは持ち続けたいですからね。私自身も依頼者も満足のいく仕事をするのみです。

大石 お仕事で最も気を配られることは何でしょう。

坂井 依頼人に信頼して頂くため、一方的な振る舞いをしないということです。探偵料は殆どの依頼人が、最初に心配することですので、私たちは調査開始前に充分話し合い、互いに納得することを前提としています。

大石 なるほど。調査業界全体の信用獲得は、各々の事務所の事業内容に掛かっているとも言えるわけですね。

坂井 ええ。今後、調査業を完全免許制にするなど法整備にも積極的に働きかけ、クリアな業界づくりを目指します。